【居宅介護支援事業所】

近年では、認知症高齢者・独居高齢者・老老介護者・身寄りのない高齢者のケース・虐待ケースなど、様々な困難事例があり、介護や支援の必要性が高まっています。さらに、今後ますます 医療と介護、行政や地域包括支援センターとの連携が重要となっております。

居宅介護支援事業所では、要支援者や要介護状態にある高齢者の意思及び人格を尊重し、その有する能力を最大限に生かし、住み慣れたご自宅で、可能な限り自立した生活が送れるように状態の悪化を予防し、医療と介護の連携を図り、公平・中立の立場で地域に根差した総合的かつ効果的な支援を行ってまいります。

木	的な又抜を	110 (ま)	ハリより。					
								(単位:円)
		実	施	内	容		当年度予算額	前年度予算額
Ι.	情報発信	言の強化					11, 613, 000	13, 911, 000
	介護保険情	報や介護	支術など、	地域に対	けして広幸	及活動を行い、		
信	「報発信を行	います。						
			 実施内容			実施時期		
-	社協だよ	りによる	情報発信			都度		
2	2 利用者に	対する介	護情報の抗	是供		都度		
П.			れば、介護			知や講座を行		
			実施内容			実施時期		
-		係団体か	らの要請に	こよる講座	となどの	都度		
Ⅲ. 相談機能の充実1. 関係機関との連携町行政や福祉事務所、医療、地域包括支援センター等との連携を 強化し、情報共有を行うとともに、介護保険制度だけでなく、多種								
3	様なサービ	スや地域(り 価値質測	まを沽用し	/、相談茅	け応に努めます。		

実施時期

都度

通年

実施内容

介護事業所や民生委員、ボランティア等との

地域ケア会議への参加

関係づくり

実	施	内	容	当年度予算額	前年度予算額
---	---	---	---	--------	--------

Ⅳ. その他の取り組み

1. 安定した経営

本会が居宅介護支援事業所を経営することで地域に密着した支援を行います。

	実施内容	実施時期
1	担当利用者の安定的支援	通年
2	新規利用者の獲得	通年

2. 計画の作成

利用者の強みを引き出すアセスメントを行い、利用者の自立 支援に向けた計画の作成を行います。

災害時の事業継続化計画(BCP)の見直しを行います。

	実施内容	実施時期
1	利用者情報のアセスメント	通年
2	利用者の自立支援に向けたケアプランの作成	通年
3	地域のインフォーマル資源の情報収集	通年
4	災害時BCPの見直し	都度
5	緊急時・災害時台帳の作成	
6	安心カード・非常持ち出し品チェックリスト	
0	の作成と配布	

3. 研修会への参加

外部研修や勉強会などに参加し、個々の専門性を高め、利用者の 自立支援に反映させるとともに介護保険の仕組みを広く周知しま す。

	実施内容	実施時期
1	介護保険制度・介護技術などの研修会への参加	都度
2	ケアマネ会議での勉強会の実施	月1回